

あなたの心に寄り添う 仙台傾聴の会



# 傾聴だより

企画・発行  
NPO法人仙台傾聴の会  
代表 森山 英子  
携帯 090-6253-5640

～森山代表と板橋副代表～

## 熊本県益城町で基調講演



益城町ボランティア連絡協議会会長の吉村さんの声がけにより、益城町社会福祉協議会からの依頼で、昨年10月29日～31日まで板橋副代表と共に熊本地震被災地の益城町に行ってきました。

1日目は、熊本地震の復興支援をしている団体の集まり「火の国会議」に参加。毎月集まりを持っているという15名の方々と交流、歓談し、被災者支援の苦労話等、さまざまな話を聴かせて頂きました。

2日目は、益城町情報交流センターで町民、関係機関の方々に基調講演を行いました。熊本地震で被災された方々の多くはまだまだ仮設住宅に住んでおり、この春完成する復興住宅に転居予定の益城町の方々に、東日本大震災の経験談、その後の復興住宅での住民組織、自治会設立に関する事など、今後想定される事柄等をお伝えし、当会の活動状況の紹介と「傾聴の基本」の講話、「傾聴音楽カフェ」のワークショップを行いました。

夜は、「益城町傾聴ボランティア」の皆さんと交流をしました。吉村会長のボランティアへの取り組み等をじっくりと聞かせて頂き、さすがに被災地として全国を講演している素晴らしい活動をしておられることに納得がきました。例えば、町の中で、困っている事があれば、様々な方々へ連絡をして横の繋がりを作り、即実行するといった具合です。それを自分で全てをやるのではなく出来る人に任せる。そうすると、その任せられた人は生き生きと動いてくれる、と言います。それは、吉村さんの人徳によるものと思われませんが、周りの方々は、吉村さんを信頼し、いつの間にか巻き込まれてそれなりに出来ている自分がいると言います。魔法のようですが、このよう方法で次々と課題をこなして、皆さん生き生きと活動していることに感服しました。これを当会にどの様に取り入れることが出来るだろうか。当会も発足12年、世代交代を考えなければならない時期としては大いに学ぶことがあると思いつきながら帰路につきました。

(森山英子)



益城町ボランティア連絡協議会会長吉村氏



益城町基調講演のもよう



益城町社協だよりに掲載

# 全体会 開催 5支部会員交流

令和元年12月6日(金) 於: 仙台福祉プラザ1Fホール

令和元年の全体会は約100名の会員が出席し、盛大に開催されました。各支部のミニ定例会の後、森山代表理事の挨拶と熊本視察の報告がありました。

各支部会員が交流できるよう6名ずつのグループに分かれ、昼食・懇談。その後、鹿股英生先生より「“心”という概念」と題して講話の時間がありました。

グループワークを始める前に音楽療法に詳しい板橋副代表より今回のテーマ「歌の効用」について説明があり、出席者全員が起立して“みかんの花咲く丘”など懐かしい曲を歌い、手あそび歌も楽しみました。

これは各支部で開催している傾聴カフェでも取り入れられると、勉強になりました。

そのあと各グループ「傾聴時における歌の効用について」、「今後の活動に向けて」をテーマに日頃の傾聴活動で感じていることや要望などを意見交換し、発表しました。

【下記はグループ発表の一部です】

## (傾聴時における歌の効用)

- ☆ 歌うことで昔の事を思いだし、会話になる。
- ☆ 歌を取り入れてから参加者が増えた。

## (活動して思う事)

- ☆ 傾聴する側への傾聴が必要ではないか。
- ☆ 災害住宅での傾聴、家にこもっている人に出てきてもらうにはどうしたらいいのか。
- ☆ ひきこもり、発達障害等の家族を持つ方への傾聴。
- ☆ 介護している家族の傾聴と介護されている人の傾聴、求めているものがそれぞれ違うのでは。

## 河北新報へ会員の記事掲載

### 言えない嘆きに寄り添う

(令和元年12月23日付夕刊)

仙台中支部長 渡部雅子

傾聴のすごさをテレビで知ったのがきっかけ。寝たきりで固い表情の男性が、傾聴を重ねることで、笑顔を見せるようになったことに感銘を受けました。「ぜひ傾聴活動をやってみたい」と仙台傾聴の会を知って参加するようになりました。

高齢者福祉施設や個人宅訪問、東日本大震災で被災した方にも寄り添っています。「少しでも和やかな気持ちになってほしいと願いながら傾聴の基本である笑顔やうなずきを大切に、時には相手の手に手を重ねて耳を傾けています。

傾聴を始めて10年。一度も辞めたいと思ったことはありません。「将来へ受け継いでいきたいと願い、仲間たちと共に活動に取り組んでいます。」

(聞き手: 認定NPO法人杜の伝言板ゆるる  
堀川晴代氏一原文より抜粋)

### テーマ特集 ボランティア

#### 先輩たちから学ぶ

(令和元年12月23日付朝刊)

名取支部 大友千鶴子

11年3月の東日本大震災の津波で被災し、多くのボランティアの方々の支援をいただきました。私の出来ることで何か恩返しをしたいと思ったのがきっかけです。仙台傾聴の会のボランティア養成講座を受けて終了証を頂き、私のボランティア活動が始まりました。高齢者施設、仮設住宅、集団移転地での傾聴などと続いています。

活動を通じて多くの事を学びました。施設では人生の先輩方から人生の教訓のような貴重なお話を聞きました。傾聴カフェでは被災当時から色々な思いを抱えながらも前向きに暮らしている姿に心を打たれました。毎回楽しみにして足を運んで下さることが嬉しく、活動の励みになっています。  
(原文より抜粋)



# みやぎチャレンジプロジェクト

## 募金活動の趣旨

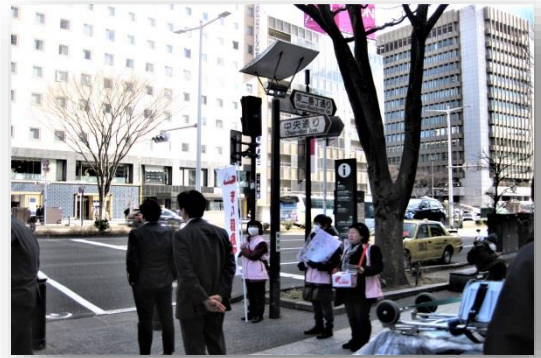
今年も昨年に引き続き、「みやぎチャレンジプロジェクト」助成事業に参加させていただくこととなりました。

募金期間を令和2年1月～3月まで、それぞれの団体が取り組む課題の解決のための活動費を、社会福祉法人宮城県共同募金会と一緒に集め、活動資金に充てるという事業です。

仮設住宅から復興公営住宅へと転居された多くの方々が、その地に根ざし、新たなコミュニティを構築されることは差し迫った課題であり、そのお手伝いとしてじっくり寄り添い、お話を聴く傾聴活動は欠かせないものであり、「これからが本番」と強く感じております。

会の活動継続のため、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

仙台傾聴の会代表理事 森山英子



街頭募金に立つ 中支部会員



## 蔵王町 傾聴活動スタート

蔵王町社会福祉協議会からの後援を頂き、令和元年11月17日、24日、12月1日と養成講座を開催いたしました。

募集のチラシを配布したものの、参加者があつまるか不安でしたが、24名の申込みがありました。

すでに社会福祉施設でのボランティアや、認知症カフェ等で活動されている方々が多く、そのお仲間同士で終始、和やかな雰囲気でした。

修了者は12名、傾聴ボランティアを希望された方は5名です。

今後は、町社会福祉協議会のデイサービスの施設での傾聴活動をスタートする予定です。

名取支部 檀崎幸子



熱心な受講生の皆さん

## 個人宅傾聴現任研修

令和2年1月25日開催

今回は各支部の現任者研修で、各々の担当しているケース、問題点等を事前に話し合い、集約された事項を持ち寄っての研修でした。

各支部より出された問題点、意見に対して、森山代表より説明と各支部長からの報告もありました。

また、個人宅傾聴や今後の展望、提案等もあり意義のある研修会でした。

研修部 橋爪千穂



個人宅傾聴現任者 会員の皆さん

# 令和2年 傾聴の会 活動案内



## 傾聴茶話会(予約不要)

仙台市市民活動サポートセンター4F

4月 第4土曜日

25日 10:30~12:00

5月 第2土曜日

9日 13:30~15:00

※ 福島県二本松市カフェ  
福島県南相馬市カフェ  
は不定期に開催しています。

## 傾聴カフェ(予約不要)

あすと長町市営住宅 1F 集会所

第1 水曜日 13:30~15:00

あすと長町第2市営住宅 1F 集会所

第3 月曜日 13:30~15:00

あすと長町第3市営住宅 1F 集会所

第3 土曜日 13:30~15:00

田子西第二市営住宅 1F 集会所

第4 金曜日 13:30~15:00

名取市増田公民館 4F (名取駅東口)

第2 木曜日 10:00~11:30

名取市 美田園北集会所

第2 水曜日 10:00~11:30

名取市 高柳集会所

第4 金曜日 10:00~11:30

名取市 高柳東団地復興住宅 (談話室)

第4 月曜日 10:00~11:30

岩沼市たけくま集会所

第2 木曜日 10:00~11:30

玉浦コミュニティセンター

第4 水曜日 10:00~11:30

亘理町上浜集会所

第1 金曜日 10:00~11:30

## 傾聴サロン(対面での個別相談)

要予約 ☎090-6253-5640

仙台市福祉プラザ

第1 土曜日 10:00~15:00

岩沼市総合福祉センター

第3 水曜日 10:00~15:00

名取市市民活動支援センター

第3 日曜日 10:00~15:00

塩釜市一番館、または旧公民館

第4 日曜日 10:00~15:00

## 会員募集

仙台傾聴の会のさまざまな事業や活動は、会員の方々の「誰かの役に立ちたい」という情熱と労力によって成り立っています。仙台傾聴の会の趣旨に賛同し、活動をともにできる方、または、応援してくださる方を募集しております。

- 正会員 (傾聴ボランティアとして活動して頂ける方)  
会費: 3,000円/年 (ボランティア保険を含む)
- 賛助会員 (資金面で援助して下さる方)  
会費: 3,000円~/年 個人一口  
5,000円~/年 団体一口



## 編集後記

平成20年4月に仙台傾聴の会が発足しました。令和に元号が代わり、いつの間にか12年が過ぎていきます。発足と同時に傾聴活動していた会員の皆さん、振り返ると、頑張ってきた道が後ろに見えるかと思えます。何かに向かって、新たに歩み出す皆さんへも改めてエールを送ります。「フレーッ! フレーッ!」春の空を時々見上げて下さい。

編集部 (篠原・佐藤・大川・志賀・嶋脇)

## 電話での傾聴も受け付けています

ベテランの傾聴ボランティアが対応します。個人情報を守ります。ひとりで悩まず、お電話ください。  
火・木・土9時~17時

☎080-3199-4481



## NPO法人仙台傾聴の会 代表理事 森山 英子

〒981-1232

名取市大手町五丁目6-1 名取市市民活動支援センター内

☎090-6253-5640/Fax022-343-9705



Eメール [moriyama-e@tulip.sannet.ne.jp](mailto:moriyama-e@tulip.sannet.ne.jp)

ホームページ <http://sendai-keicho.sakura.ne.jp/wp/>